

# 環境スキャンングによるマーケット分析

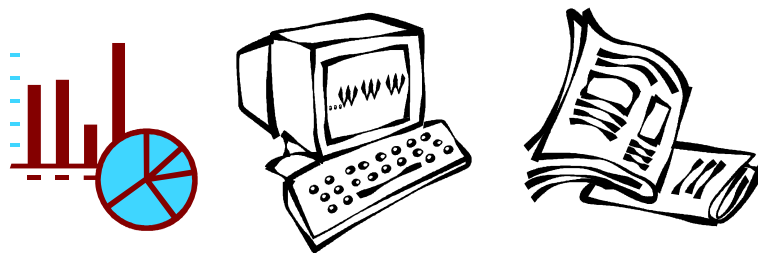
公開されている報道内容、業界情報といった二次データを収集し、ウォッチング。

マーケットのいま、そして起こりうる変化をいち早く押さえることで、ビジネスのプランニング(施策・戦略立案)に、ダイレクトに生かしていきます。

## マーケット情報の収集

- ◇ 各種業界誌や書籍、公開されている調査データなど、必要な情報を多方面から収集します。

ex.ELネット(業界誌100誌以上)、総務省統計局・・・



## データベース作成

### 活用事例① 業界トレンドレポート

- ◇ 業界の“今”を切り取り、マーケットがどのような状況にあるかをレポートする  
ex. トピック、トレンド、競合情報・・・
- ◇ そのマーケットに合った期間(週刊、月刊、季刊等)で発行



### 活用事例② 未来予測年表

- ◇ マクロ情報(環境、文化、政治・経済、人口動態等)および業界のトピックを抜き出し、今後想定される技術革新やマーケット動向から、未来を予測するための年表を作成する

大項目(分類)	項目	～2000 ～平成12	2001 平成13	2002 平成14
トレンド	競争		新設同時多発ゼロ	ゼロ成長への高度競争
	企業		ロシア世界の宇宙観光旅行	ゼロ成長への高度競争
	イベント		中東、世界貿易機関(WTO)に加盟	世界野生生物基金(WWF)環境化の分野を重視
	金融		小泉政権発足	03年、経常利益1兆円突破
イベント	スポーツ		第1回世界選手権(バドミントン)	第18回F1世界選手権(大塚(福岡))
	学術・式典		第1回世界水泳選手権大会	第17回F1世界選手権(日本(長崎))
	サミット、選挙		ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)オープン	持続可能な開発に関する世界首脳会議
経済	振替		東京ディズニーシーオープン	東北新幹線が八戸まで延長
	米、ユーロ、通貨の切り上げ、防衛			欧州第一通貨(ユーロ)流通開始

### 【結果・活用事例】

- 常に、必要とされる最新の情報を、整理・体系化した状態でストックすることが可能になる。
- 業界を俯瞰することで、中・長期的な視点での新商品開発や研究開発のテーマの設定が可能になる。
- 情報の一部を営業ツールとして二次利用することで、営業促進につながる。